

## 2. 2014年度 中間連結決算概要

## 2014年度 セグメント別 中間決算概要

(単位：億円)

	2013.9 実績 [A]	2014.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>994</b>	<b>1,000</b>	<b>5</b>	<b>100.6%</b>
空港運営事業	534	517	▲16	96.8%
リテール事業	288	312	23	108.2%
施設貸付事業	157	156	▲0	99.5%
鉄道事業	14	14	▲0	99.6%
<b>営業利益</b>	<b>233</b>	<b>219</b>	<b>▲13</b>	<b>94.0%</b>
空港運営事業	70	49	▲20	71.3%
リテール事業	87	94	6	108.0%
施設貸付事業	73	73	▲0	99.8%
鉄道事業	3	3	▲0	99.1%

## セグメント別損益の状況①



## 空港運営事業

(単位：億円)

	2013.9 実績 [A]	2014.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>534</b>	<b>517</b>	<b>▲16</b>	<b>96.8%</b>
空港使用料収入	215	211	▲4	97.8%
旅客施設使用料収入	170	162	▲8	94.9%
給油施設使用料収入	83	82	▲1	98.1%
その他収入	64	62	▲1	96.9%
<b>営業利益</b>	<b>70</b>	<b>49</b>	<b>▲20</b>	<b>71.3%</b>
(営業利益率)	12.5%	9.1%	▲3.4%	

- 航空機発着回数は増加したものの、機材の小型化に伴う平均着陸重量の減少等によって空港使用料収入、給油施設使用料収入が減少、国際線日本人旅客の減少によって旅客施設使用料収入が減少したことにより営業収益は減収
- 燃料調整単価の値上げによる電気・ガス等光熱費の増加等により、営業利益は減益

## セグメント別損益の状況②



## リテール事業

(単位：億円)

	2013.9 実績 [A]	2014.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>288</b>	<b>312</b>	<b>23</b>	<b>108.2%</b>
物販・飲食収入	205	225	20	109.8%
構内営業料収入	45	50	4	108.9%
その他収入	37	36	▲0	98.2%
<b>営業利益</b>	<b>87</b>	<b>94</b>	<b>6</b>	<b>108.0%</b>
(営業利益率)	30.3%	30.1%	▲0.2%	

- 国際線外国人旅客の増加や、店舗の増床・リニューアルに伴い、子会社が運営する直営店舗の物販・飲食収入及び一般テナントからの構内営業料収入が増加し、増収増益

# セグメント別損益の状況③



## 施設貸付事業

(単位：億円)

	2013.9 実績 [A]	2014.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>157</b>	<b>156</b>	<b>▲0</b>	<b>99.5%</b>
<b>営業利益</b>	<b>73</b>	<b>73</b>	<b>▲0</b>	<b>99.8%</b>
(営業利益率)	43.9%	44.1%	0.2%	

- ほぼ前年並み。
- 航空旅客数の減少に伴い駐車場使用料収入は減少。



## 鉄道事業

(単位：億円)

	2013.9 実績 [A]	2014.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>▲0</b>	<b>99.6%</b>
<b>営業利益</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>▲0</b>	<b>99.1%</b>
(営業利益率)	20.5%	20.4%	▲0.1%	

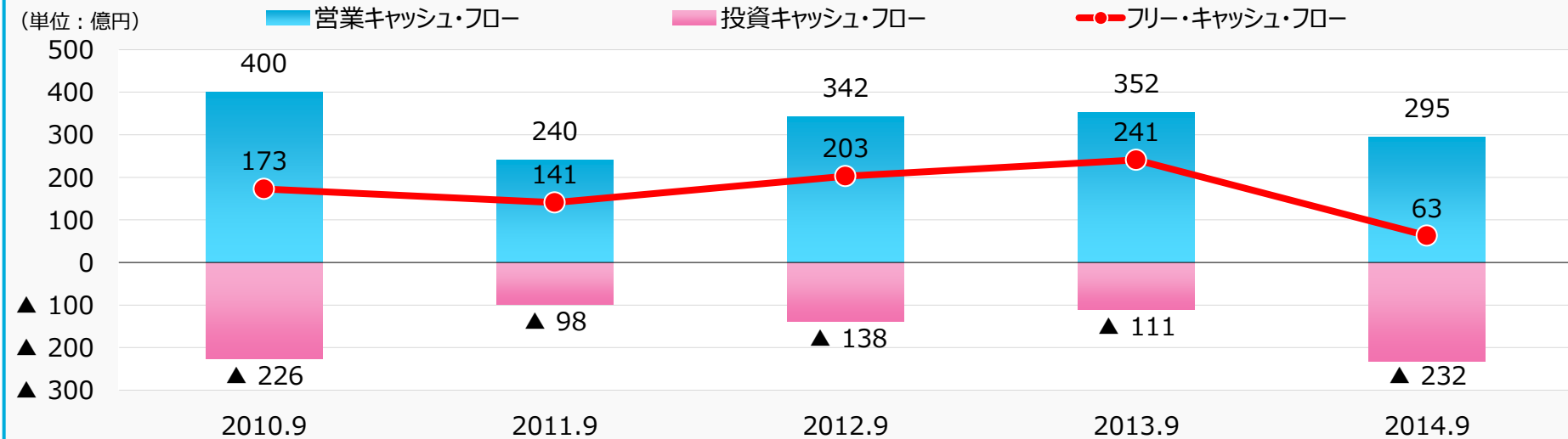
- ほぼ前年並み。

# 中間連結キャッシュ・フローの概要

(単位：億円)

	2013.9 実績	2014.9 実績	増減
営業キャッシュ・フロー	352	295	▲56
投資キャッシュ・フロー	▲111	▲232	▲120
フリー・キャッシュ・フロー	241	63	▲177
財務キャッシュ・フロー	▲206	▲66	140
現金及び現金同等物の中間期末残高	337	285	▲52

## 中間連結キャッシュ・フローの推移



財務体質の強化に向け、引き続きキャッシュ・フロー経営を積極的に推進